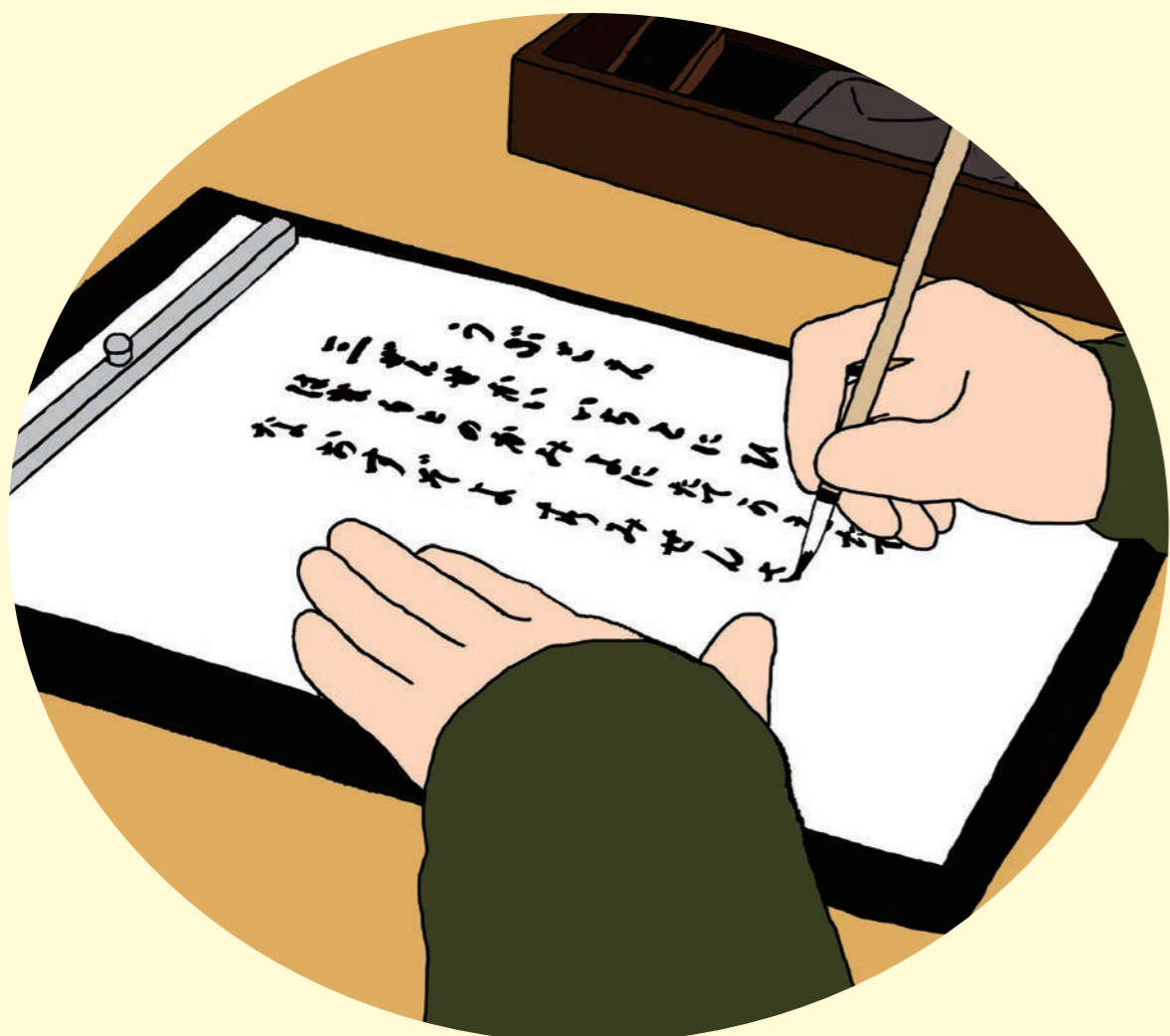


# 大道場修行



## 受講申し込み

大道場修行は、どなたでも受講できます。申し込みの際は、次の事項を大道場にお伝えください。

- 受講日程 ※分割も可 (1泊2日以上)
- 住所・氏名・年齢・電話番号
- 所属機関 (信徒の場合)

【料 金】 ※受講料は無料  
 テキスト代…1,000円  
 宿泊費…1泊850円  
 食 費…朝食250円

昼・夕食 各400円  
 ※その他、JR亀岡駅から綾部駅までの交通費として約1,000円(片道)が必要。

### 【申込先】

大本本部 大道場課  
 電 話…0771(56)9081  
 F A X…0771(22)9921  
 Eメール…dojo@oomoto.or.jp  
 大本HP…<http://www.oomoto.or.jp>  
 ※大道場修行のページから、日程をご確認の上、お申し込みください。

## 心の垢を落とし名湯

日々、体の疲れがたまるように、心にも知らず知らずのうちに、疲れや悩みがたまります。心の疲労はやがて行動に表れ、体にも影響を与えることがあります。

大道場修行は、例えるならば、日頃のたまった心の垢を「神さまの教えのお風呂」によって落とし、心をきれいにする「名湯・秘湯」といえます。

修行中は、日常生活から離れ、神さまへのお祈りを中心に生活し、み教えを学びます。カラカラに乾いていた心は、温かい「神さまの愛」に包まれ、癒やされ、潤いを取り戻します。

大道場修行は、あなたの人生を有意義に送るための、貴重な5日間になることでしょう。



「修行」と聞くと、一般的には滝に打たれたり、山林を駆け巡ったり、断食をするなど、心身を錬磨することを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか？

大本の「大道場修行」は、それらとはちよつと違います。さて、どのようなことをする所なのでしょうか。

皆さんにご紹介しましょう。



みろく博士

### 大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター  
 〒623-0036  
 京都府綾部市本宮町1-1 梅松苑 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター  
 〒621-8686  
 京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター  
 〒110-0008  
 東京都台東区池之端 2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



大道場修行とは？

大道場修行は、大本の教祖の一人、出口王仁三郎聖師が、青年時代に霊山・高熊山の岩窟で1週間の修行をしたことにあやかって行われており、「神さまの大きいなる道を学ぶ場」ということから、大道場修行といえます。

京都府にある大本の二つの聖地、亀岡・天恩郷と、綾部・梅松苑で、5日間にあやかって大本の歴史やみ教え、人生の目的など、講座を中心に学びます。

初日〜4日目午前  
 ……京都府亀岡市天恩郷  
 4日目午後〜最終日  
 ……京都府綾部市梅松苑

修行中は普段の生活から離れ、神さまを中心に規則正しい生活を送ります。ここでは、生活そのものが修行です。よりよく生きるためのヒントが、思わぬところから見つかるかもしれませんよ。



大道場修行の生活

起床…午前5時30分



食事は食堂で  
 朝食…朝拝後  
 昼食…午前の講座後  
 夕食…夕拝後



朝拝…午前6時30分  
 夕拝…午後5時10分



各講座を受講  
 (午前・午後・夜間)



就寝…午後10時



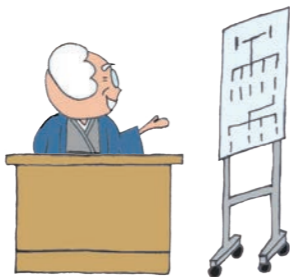
修行日程

- 開講式
  - 初日 「大本の出現」  
「救世の神業」  
天恩郷神苑案内  
「要のてい用」  
DVD 大本のあゆみ
  - 2日目 「大本の神」  
食作法  
「霊界の真相」  
お作品拝観  
「人生の目的」  
高熊山・瑞泉苑参拝
  - 3日目 「信仰と生活」  
座談会  
（四大綱領・四大主義）
  - 4日目 「大本の使命」  
※綾部へ移動  
梅松苑神苑案内  
「みたままつり」  
うぶごえ浄写  
神苑巡拝
  - 5日目 修行修了奉告  
緑寿館参拝  
大八洲神社参拝
- ※「」は講座

プログラムは体験や礼拝などさまざま

講座

大本のみ教えや歴史、霊界について、また、よりよく生きるための心の在り方などを学びます。（講座ごとに講師が変わります）



神苑案内（亀岡・綾部）

神苑内を散策（1時間半〜2時間ほど）しながら、大本の歴史を学びます。四季折々に変化する美しい風景もお楽しみください。（亀岡…初日、綾部…4日目）



食作法（2日目の昼食）

茶道の茶懐石の作法に準じた食事の頂き方を体験します。食の大切さと天地のご恩に対する感謝の心を学びます。



高熊山・瑞泉苑参拝

出口王仁三郎聖師の修行の地、高熊山（亀岡市曾我部町穴太）に登ります。歩きやすい靴があると便利です。（登り口から約20分）  
 高熊山の岩窟前では、礼拝後、鎮魂（瞑想）を行います。



神教殿

亀岡市天恩郷にある神教殿は、大道場修行専用の講堂で、講座会場がここが中心となります。  
 神教殿の講座室には椅子席があり、ご年配や足の不自由な方も、快適に講座を聴講できます。また、子供と一緒に受講できる小部屋もあります。  
 詳しくは受講申し込みの際にお問い合わせください。



「神教殿」  
 (京都府亀岡市天恩郷)

おやしま 大八洲神社参拝

大道場修行の最終日には、綾部・梅松苑の金竜海にある大八洲神社に、お舟（りゅうぐう丸）に乗って参拝します。  
 このお舟は、修行の全日程を修了した人だけが乗ることができ、専用のものです。  
 日本と世界の国土の型として造られた金竜海を渡り、修行修了の奉告と、期間中のご守護のお礼を申し上げます。



金竜海を渡って、大八洲神社へ